

成人T細胞白血病リンパ腫

ポテリジオ併用 mLSG15 (VCAP/AMP/VECP療法) 患者プロトコール

投与プロトコール 1コース4週間 4～6回 《開始時基準 PS:0～3 年齢:20歳以上》		投与量	投与日	投与時間	備考	
ルートkeep	ソルデム3A 500mL	—	Day1,2,9,15,16	—	患者の状態に合わせて前投薬のメニューを検討する	
プレメディ/内服	抗ヒスタミン剤＋解熱鎮痛剤		Day1,15	30分前		
プレメディ	ソル・コーテフ100mg＋生食50mL*		(Day1,15)	30分	*ポテリジオ初回投与時は必須。2回目以降は患者毎に投与を検討する。	
	5-HT ₃ 受容体拮抗薬＋生食50mL		Day2,9,16	30分		
(a) ポテリジオ＋ VCAP	①	ポテリジオ: 1.0mg/kg 生食 200mL	mg	Day1	2時間	
	②	オンコピン: 1.0mg/m ² 注① 生食で0.1mg/mLの濃度に調製	mg	Day2	—	注①: 1回最大 2mg/bodyまで
	③	エンドキサン: 350mg/m ² 生食 500mL	mg		2時間	
	④	ドキシソルピシン: 40mg/m ² 5%ブドウ糖 100mL	mg		30分	
	内服	プレドニゾン: 40mg/m ² 経口	mg		—	
(b) AMP	①	ドキシソルピシン: 30mg/m ² 注② 5%ブドウ糖 100mL	mg	Day9	30分	注②: (a)Day2とはドキシソルピシンの投与量が異なるため注意
	②	サイメリン: 60mg/m ² 生食 100mL	mg		30分	
	内服	プレドニゾン: 40mg/m ² 経口	mg		—	
(c) ポテリジオ＋ VECP	①	ポテリジオ: 1.0mg/kg 生食 200mL	mg	Day15	2時間	
	②	フィルデシン: 2.4mg/m ² 生食 50mL	mg	Day16	全開	
	③	カルボプラチン: 250mg/m ² 5%ブドウ糖 500mL	mg		2時間	AUC4.5を目標
	内服	ラストットS: 200mg/m ² 経口	mg	Day16,17,18	—	内服または点滴(入院)
	点滴	エトポシド: 100mg/m ² 生食 500mL	mg		2時間	
	内服	プレドニゾン 40mg/m ² 経口	mg		Day16,17,18	
(d) 髄注	①	キロサイド: 40mg/body メソトレキセート: 15mg/body プレドニゾン: 10mg/body 注射用水3mLで溶解し、計5mLを髄注する	mg mg mg	下記参照	5分 (髄注)	左記3剤を混合し、同時に髄注する。

(d)ブロックの髄注は、2,4,6コースの(a)ブロック当日か前日または前々日に施行する。

◆導入化学療法(mLSG15)開始後に効果判定で、PR、SD、PDであった場合に、ポテリジオ併用mLSG15療法に変更する。

◆ポテリジオにはInfusion reactionの可能性あり。

投与の30分前に抗ヒスタミン剤、解熱鎮痛剤を投与する。

◆プレドニゾンの内服が困難な場合には、同量のプレドニゾンを経静脈的に投与する。